

## 第5章 計画の推進

### 1 指標の管理

本計画においては、重層的支援体制整備事業について活動指標を設定しており、該当する施策については、毎年度の数値及び事業進捗を総合的に評価します。

施策	指標	現状値	目標値
地域の見守り体制の整備・推進	あんしん見守りネットワーク活動の結成割合 (結成可能な地区に対する結成割合)	80% (R4. 4. 1時点)	100%
多様なつながりの促進	三者協議の開催 (三者とは、区(自治会)、民生委員・児童委員、福祉推進委員、を指す)	未実施 (R3実績)	年1回
地区ごとの福祉の仕組みづくり	福祉委員会の実施校区	1校区 (R4. 4. 1時点)	4校区
社会的孤立への支援	子育てサロン参加者数	延べ576人 (R3実績)	延べ1,200人
	ふれあいいいききサロン参加者数	延べ1,349人 (R3実績)	延べ5,000人
地域共生社会に向けた 体制整備	重層的支援会議・支援会議の効果的 運用	設置済み	効果的運用
	本指標は数値的に評価するものではなく、毎年の開催状況、開催内容等、運用について精査し、効果的に実施できているか検証するものです。		
福祉サービスの利用の推進	総合相談の実績	4件 (R3実績)	—
	本指標は数値的に評価するものではなく、増減件数の要因を分析し、次年度の事業改善につなげるものです。		

## 2 進捗管理の手法

本計画は、PDCAサイクルの考えに基づき、進捗管理を行います。

主として重層的支援体制整備事業を対象として成果や課題を毎年検証することとしますが、それ以外の施策についても、検証の必要性が認められるものについては、計画期間中に必要に応じて検証を行い、方向性の協議を行います。

